

三好市立馬路小学校

1 学校の概要

- ① 児童（生徒）数 16名
- ② 校訓・めざす児童（生徒）像等
〈校訓〉 よく学び 明るく たくましく
〈めざす児童像〉
 - 自ら進んで 学びとる子ども
 - みんな仲良く 助け合う子ども
 - よく考え 最後までやり遂げる子ども
 - 健康で明るく 心ゆたかな子ども



③ 環境目標・テーマ

～ 広げよう学校・家庭・地域そして世界へ ～

地球環境やふるさとの美しい自然を守るために、今、自分たちにできることを考え、実行していくことのできる児童を育てよう。また、学校や家庭・地域における「ごみ」「電気」「水」に関する問題について自ら考え、それらの問題解決にみんなが力を合わせて取り組んでいく学校作りを進めよう。

2 行動方針

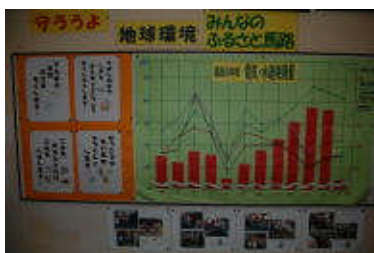
- ① 電気や水を節約します。
- ② ゴミをきちんと分別し、ゴミを減らします。
- ③ 空き缶のリサイクル活動に取り組みます。
- ④ 地域の美化活動をしします。



全校児童で行動宣言

3 行動

① 「電気」「水」のむだをなくす取組



電気・水の使用量をグラフ化



節電・節水を呼びかける表示ラベル



② ゴミをきちんと分別し、ゴミをへらす取組



6年生が毎週火曜日と金曜日に燃えるゴミを収集し、ゴミの減量化を呼びかけ



クリーン作戦で通学路のゴミ拾い（ゴミ0運動）

③ 空き缶のリサイクル活動の取組



紙類を4種類に分別し、リサイクル紙として、市の環境センターへ



保護者や地域の協力による空き缶回収



清掃センター・リサイクルプラザの見学による環境学習

④ 地域の美化活動の取組



パンジーやチューリップをプランターや小鉢に植え、児童たちが世話をし、近くの公民館等にも置かしてもらう。

4 具体的効果

- ◆ 紙の分別コーナーを設営することにより、児童も職員も紙をリサイクルしたり、不要になった印刷物の裏面も再利用したりするなど、少しでもゴミを減らそうとする意識が高まってきている。
- ◆ 電気や水の使用量をグラフ化して掲示したり、自分達で、「節電」「節水」の表示ラベルを作ったりすることにより、電気や水のむだを一層なくそうとする意識が高まり、そのことが具体的な行動となって現れてきている。
- ◆ 学校や地域の美化活動に取り組むことにより、児童の感性や情操が育つとともに、そのことが安心・安全な学校づくりに大きく貢献できた。
- ◆ 学校のすぐ前を流れる馬路川や四季おりおりの草花などについて調べることにより、地域を誇りに思い、大切にしようとする心を育てることができた。自然破壊による砂漠化等について学習も自分たちの問題として関心を高めることができた。

5 改善点

- ◆ 本年度はこれまでの学校で取り組みを継続したものなので、来年度は家庭や地域にもこれまで以上に積極的に情報発信し、実践を広げていく。
- ◆ 全校的な取り組みと各学級における授業を主とした取り組みを進めているが、各学年の発達段階に応じた系統的な取り組みができるように年間計画を作成する。また、実践記録を保存・共有できるシステム等をさらに充実していく。
- ◆ 活動が継続し、より一層徹底するように、現在取り組んでいる活動を充実させていきたい。また、マナー化しないように、児童が自分たちの視点や発想で計画し、活動していけるように、改善・工夫に努める。